

## 生活環境分野

|                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 生活環境分野の<br>環境の範囲 | 大気、水質、騒音、振動、悪臭、土壌汚染、まちの景観・緑化 など |
|------------------|---------------------------------|

### ■ 加東市での生活環境分野における現状と課題

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 数値でみる<br>環境の現状・問題点<br>(骨子案 P. 61～) | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2011年度から2018年度にかけて、自動車騒音常時監視結果は90%以上の地点で基準値を達成している。</li> <li>● 都市公園数は、2011年度の43か所から2018年度の49か所に増加。2018年度の総面積は36.31haで、市民一人当たりの都市公園面積は、9.06㎡。</li> </ul>  |
| 市民・事業者の<br>環境意識<br>(骨子案 P. 75～)    | <p>【市民アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「生活環境をとりまく騒音・振動・悪臭の少なさ」に「満足」と答える割合は22.7%。</li> <li>● 「屋外での焼却(野焼き)などによる煙害の少なさ」に「満足」と答える割合は15.9%。</li> <li>● 「まちや住宅地の花や緑の豊かさ」に「満足」と答える割合は16.6%。</li> <li>● 「空家、空地の適切な管理」に「満足」と答える割合は3.2%。</li> </ul> <p>【小中学生アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「自動車の排気ガスが気になる」と答える割合は小学生で37.9%、中学生で20.4%。</li> <li>● 「家のまわりは、静かな方だと思う」と答える割合は、小学生で48.6%、中学生で61.7%。</li> <li>● 「自動車や工場・店からの音やにおいが気になる」と答える割合は小学生で15.7%、中学生で9.2%。</li> </ul> <p>【事業所アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業活動において「騒音や振動などについて、近隣に配慮した事業活動を行っている」事業者の割合は40.7%。</li> </ul> |
| 第2回環境市民会議<br>で出された環境課題             | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路植樹帯の管理がされず見通しが悪いところがある。</li> <li>● 太陽光発電付近でのラジオのノイズや、設置に伴う土砂崩れなど。</li> <li>● 空き家が増加し、ノラネコが増えている。所有者のわからない空き家も多い。空き家問題は今後深刻になると感じる。</li> <li>● 集落の道路が狭く中心後退すると宅地面積が小さくなる影響もあって建て替えが困難な宅地がある。</li> <li>● 公園整備後の維持管理が地区役員任せになっている地区もある。</li> </ul>  |